



# 2025

# 総合型選抜ガイド

出願の際は、大学ホームページに掲載される  
『学生募集要項』を必ずご確認ください。

和洋女子大学

# 総合型選抜書類作成講座

総合型選抜Ⅰ期対策

7/24(水)・25(木)・26(金)・8/27(火)・8/28(水)

総合型選抜Ⅱ期対策

11/30(土)

総合型選抜の提出書類の書き方について解説します。  
気づいていないあなたの魅力を引き出すお手伝いをします!!  
詳細については、実施日が近づきましたらホームページに  
アップします。

## 総合型選抜ガイド表紙作成者紹介

仲村 真帆 さん 日本文学文化学科 文化芸術専攻 3年 (ガイド作成時)  
和洋国府台女子中学高等学校 出身

今回、このような機会に恵まれ、また、支援して下さった方々に出会うことができたのは、今までの私では、あまり考えられないようなことでした。大学に入学して、自分の在り方を見つけることができたように思います。私は専攻の中でもデジタルを扱う方ですが、柔軟に自分のしたいことを選ぶことが出来るのも、和洋女子大学の特色なのではないかなと思います。皆さんが、のびのびと日々を過ごしながら、勉学に励むことが出来るよう、心より願います。

## 和洋女子大学

自立して輝く女性になるために。

学生一人ひとりに寄添う、丁寧で親切的な教育を提供します。

## 目 次

和洋女子大学の総合型選抜について	1
「学力の三要素」と総合型選抜における「評価方法」との関係	1
出願資格	1
総合型	2
出願準備から合格までの流れ	3
プレゼンテーション・小論文・面接について	4～5
卒業生(卒業生子女・卒業生教員・同窓会)推薦型	6
アドミッション・ポリシー	7～10
「自己PR書」「大学入学志望理由書」「実績・資格等の報告書」の書き方	11～15
チャレンジ特待生	16
よくある質問 Q&A	17

## 和洋女子大学の総合型選抜について

和洋女子大学では、本学で学びたいという意思を持ち、学力試験だけでは評価できない多様な能力や大きな可能性を持った、意欲ある学生を求めています。

総合型選抜は、提出書類の審査や小論文またはプレゼンテーション、面接により「学力の3要素」および受験生の意欲・能力・適性・目的意識や将来性等を多面的・総合的に評価し選考します。

- \* 総合型選抜は総合型（Ⅰ期・Ⅱ期）と卒業生(卒業生子女・卒業生教員・同窓会)推薦型（Ⅰ期・Ⅱ期）があります。
- \* 本学の総合型選抜は専願制です。出願後の取りやめはできません。ただし、本学の学校推薦型選抜（指定校）に出願する場合に限り、取りやめることができます（検定料の返還はありません）。
- \* オープンキャンパスや学校見学、高校生のための「大学での探究」体験講座などに参加することを勧めます。
- \* 出願にあたっては、必ず「学生募集要項 2025年度（令和7年度）総合型選抜」をご覧ください。

## 「学力の三要素」と総合型選抜における「評価方法」との関係

すべての項目について関連していますが、◎は「特に強く関連している」、○は「強く関連している」ことを示します。

入試種別	評価方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
総合型選抜	提出書類	○	◎	◎
	プレゼンテーション・小論文	○	◎	
	面接		○	◎

## 出願資格

次の(1)～(5)のいずれかに該当する女子で、本学を第一志望として入学する意思のある者

なお、健康栄養学科は(6)の条件も満たすこと

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者
- (2) 特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次を修了した者および2025年3月修了見込みの者
- (3) 指定された専修学校の高等課程を修了した者および2025年3月修了見込みの者
- (4) 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者および2025年3月31日までに合格見込みの者で2025年4月1日までに18歳に達する者
- (5) 学校教育法施行規則の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当し、2025年4月1日までに18歳に達する者
- (6) 健康栄養学科  
国語・数学・外国語の基礎学力を有し、理科の科目として「化学基礎」「生物基礎」を履修・修得（見込みを含む）していること。

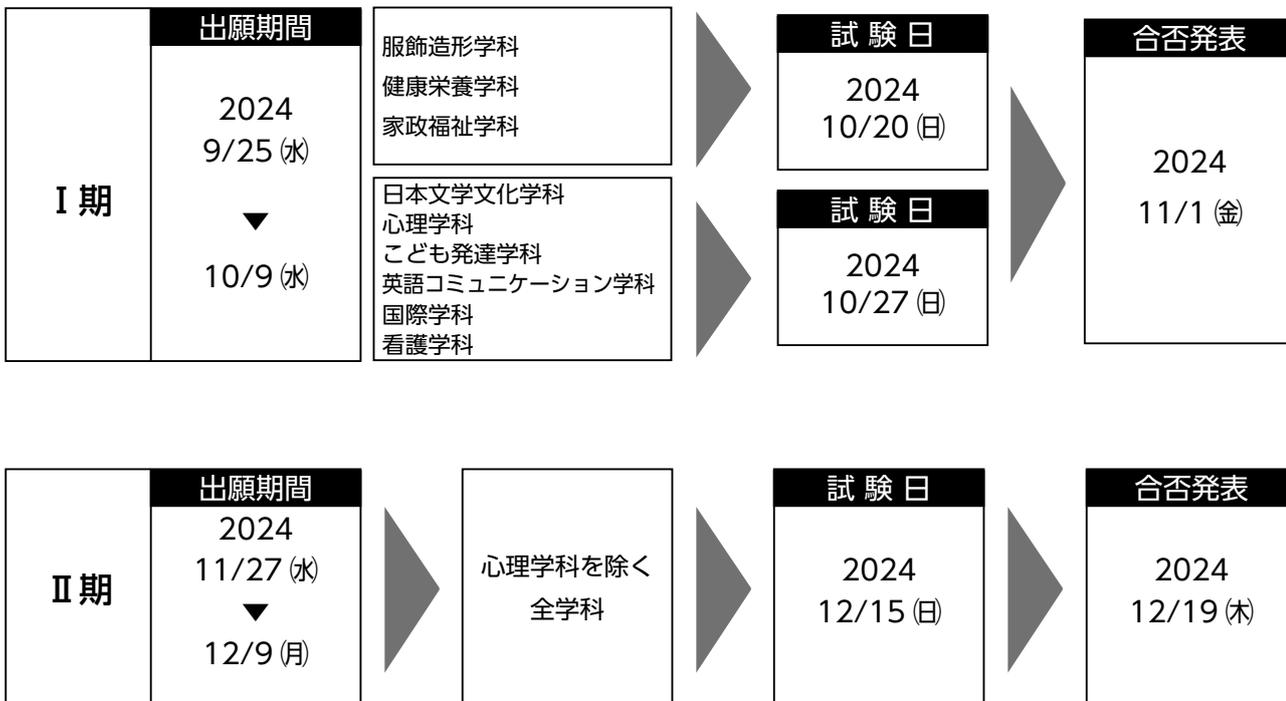
# 総合型

## 選考方法

学部・学科		定員	選考方法
人文学部	日本文学文化学科	20名	書類審査・面接・プレゼンテーション
	心理学	12名	書類審査・面接・プレゼンテーション
	こども発達学科	25名	書類審査・面接・プレゼンテーション
国際学部	英語コミュニケーション学科	15名	書類審査・面接・プレゼンテーション
	国際学	20名	書類審査・面接・プレゼンテーション
家政学部	服飾造形学科	18名	書類審査・面接・プレゼンテーション
	健康栄養学科	45名	書類審査・面接・小論文
	家政福祉学科	45名	書類審査・面接・プレゼンテーション
看護学部	看護学	25名	書類審査・面接・小論文

※定員は総合型選抜全体をあわせた人数です

## 日程



※ I期で不合格だった場合、II期でも同じ学科を受験できます。

## 出願準備から合格までの流れ（Ⅰ期・Ⅱ期）



### 出願に必要な書類

出願に必要な書類は次の6つです。

- |                |                         |
|----------------|-------------------------|
| ① 「自己PR書」      | ② 「大学入学志望理由書」           |
| ③ 「実績・資格等の報告書」 | ④ 「実績・資格等の報告書資料 貼り付け台紙」 |
| ⑤ 「Web 志願票」    | ⑥ 「調査書」                 |

※卒業生推薦型：①③④の書類の提出は不要です。ただし、面接の冒頭5分間で口頭により「自己PR」をしてください。

### 出願書類（4点）の作成

大学ホームページにアクセスします。

- |                |                         |
|----------------|-------------------------|
| ① 「自己PR書」      | ② 「大学入学志望理由書」           |
| ③ 「実績・資格等の報告書」 | ④ 「実績・資格等の報告書資料 貼り付け台紙」 |
- ①～④をダウンロードします。この4つを作成方法(11ページ～)にしたがって作成します。

### 出願準備その1 → インターネット出願

大学ホームページからインターネット出願サイトにアクセスし、マイページの登録と出願登録をおこないます。  
入学検定料(35,000円)を振り込みます。

※詳しくは、インターネット出願サイトのトップページの出願手順をご確認ください。

### 出願準備その2

入学検定料を支払うと2つの書類がダウンロード可能になります。

- |             |                |
|-------------|----------------|
| ⑤ 「Web 志願票」 | 「出願書類提出用宛名シート」 |
|-------------|----------------|

これらの書類をダウンロードし印刷します。

### 出願

出願に必要な書類を「出願書類提出用宛名シート」を貼った封筒に入れて郵送します。

### 選考

出願の際に提出された書類、および試験日当日のプレゼンテーションまたは小論文・面接で選考します。

### 合否発表・入学手続き

合否発表日にマイページにアクセスして合否結果を確認し、入学手続きに必要な各種書類をダウンロードしてください。  
締切日までに入学手続きを完了してください。

# プレゼンテーション・小論文・面接について

## プレゼンテーション・面接について

プレゼンテーションは、事前に用意した原稿や資料をもとに口頭で発表します。

パソコン・プロジェクター・スクリーン（学科によっては使用不可）を使用する場合は、大学で用意したものを使ってください。それ以外の大学の備品は使用できません。

▷プレゼンテーションのテーマ、プレゼンテーションについての個々の問い合わせには応じられません。

▷プレゼンテーションに必要なものは各自で用意してください。

▷資料・原稿を提出する場合は、試験時間内に面接担当者に申し出てください。

（試験時間外の原稿や資料等の提出は不可）

▷提出した原稿や資料等の返却はしません。

▷パソコンおよび電子機器の使用について

▶パソコン等の機器の不具合を想定し、プレゼンテーションの原稿を必ず紙で印刷してお持ちください。

（さらに面接担当者用として2部用意すること）

▶インターネット環境にはつなげません。

▶パソコンを利用する場合のプレゼンテーションはスクリーンを利用して発表します。

▶大学の備品の利用はパソコン・プロジェクター・スクリーンです。試験当日に使用するデータのみをUSBメモリに入れて持参してください。

（他のデータが入ったUSBメモリは使用できないので注意してください）

▶パソコンの使用の有無については、出願登録の際に申請します。

出願登録についての詳細は、インターネット出願サイトをご覧ください。

学部・学科・専攻・コース	プレゼンテーション	プレゼンテーションテーマ	原稿提出	PC使用	面接	面接内容	
人文学部	日本文学文化学科 日本文学専攻 書道専攻 文化芸術専攻	約10分	「私が和洋女子大学で学びたいこと」	なし	可	20分	<ul style="list-style-type: none"> <li>志望動機</li> <li>自分の個性や資質・方向性など</li> <li>高校生活など</li> <li>プレゼンテーションの内容についての質疑応答など</li> </ul>
	心理学科 I期のみ実施	約10分	「あなたの高校時代をふりかえって、印象的なことや打ち込んだことを中心にして語り、心理学科に入学後、どんなことをやっていきたいかについて述べなさい。」	提出 A4 サイズ	可	20分	<ul style="list-style-type: none"> <li>志望動機</li> <li>心理学科について</li> <li>プレゼンテーションの内容についての質疑応答など</li> </ul>
	こども発達学科	約10分	<b>I期</b> 「絵本について、最近の子どもの現状やあなたの経験を踏まえた上で、キーワードを3つあげて10分間でわかりやすく説明しなさい。」  <b>II期</b> 「食事について、最近の子どもの現状やあなたの経験を踏まえた上で、キーワードを3つあげて10分間でわかりやすく説明しなさい。」	任意	不可	20分	<ul style="list-style-type: none"> <li>志望動機</li> <li>入学後に学びたいこと</li> <li>自分の個性や進路について</li> <li>プレゼンテーションの内容についての質疑応答など</li> </ul>

学部・学科・専攻・コース		プレゼンテーション	プレゼンテーションテーマ	原稿提出	PC使用	面接	面接内容
国際学部	英語コミュニケーション学科	約5分	「英語を学ぶ目的と意義について、あなたの意見を述べなさい。」	なし	可	20分	<ul style="list-style-type: none"> <li>志望動機</li> <li>入学後に学びたいこと</li> <li>自己アピール</li> <li>興味のあること</li> <li>高校生活など</li> <li>プレゼンテーションの内容について</li> </ul>
	国際学科	5分 ～ 10分	「国際もしくは国内のニュースを1つ取りあげ、それについて自分の考えを述べなさい。」	なし	可	20分	<ul style="list-style-type: none"> <li>志望動機</li> <li>入学後に学びたいこと</li> <li>自分の個性や資質・方向性について(自己アピール)</li> <li>興味のあること</li> <li>高校生活など</li> </ul>
家政学部	服飾造形学科	約5分	①「高校時代に興味をもち、取り組んだこと」 ②「大学生活で学びたいことや将来の夢」 ※①または②のいずれかを選択し、説明しなさい。	提出 2部	可	20分	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレゼンテーションの内容についての質疑応答</li> <li>志望動機</li> <li>将来の希望、目標、夢</li> <li>入学後に学びたいこと</li> <li>現在興味を持っていること</li> <li>高校生活での学習・高校生活(部活・ボランティア活動・学校行事への取り組みなど)</li> </ul>
	家政福祉学科 家政福祉コース 児童福祉コース	約5分	「家政福祉学科に入学して何を学びたいかを述べ、その理由を説明しなさい。」	なし	可	20分	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレゼンテーションの内容についての質疑応答</li> <li>志望動機</li> <li>現在興味を持っていること</li> <li>高校生活での学習・高校生活(部活・ボランティア活動・学校行事への取り組みなど)</li> <li>将来の仕事・夢など</li> </ul>



## 小論文・面接について

学部・学科・専攻・コース		小論文		面接	面接内容
家政学部	健康栄養学科	60分 800字	試験時に提示される。	20分	<p><b>面接①</b> (始めの5分程度) 健康栄養学科で何を学びたいのか、その内容について口頭で説明する。ただし、事前に準備した原稿や資料の持ち込みを可とする。</p> <p><b>面接②</b> (残りの15分程度) 面接①の説明および自己PR・志望動機、将来の目標・高校生活などに関する質疑応答</p>
	看護学科	60分 800字	試験時に提示される。	15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>志望動機</li> <li>高校生活での学習・高校生活(部活・ボランティア活動・学校行事への取り組みなど)</li> <li>将来の仕事・夢など</li> <li>自己洞察など</li> </ul>

# 卒業生（卒業生子女・卒業生教員・同窓会）推薦型

## 概要

総合型選抜のⅠ期またはⅡ期への志願希望者のうち、次の出願要件および推薦条件を満たす者が出願できます。

## 出願要件

和洋女子大学総合型選抜の出願資格（1ページ）を満たし、さらに次の①～③のいずれかに該当し、卒業生または同窓会からの推薦が得られる方が出願できます。

- ①和洋女子大学または和洋女子短期大学・短期大学部の**卒業生**の子女（孫、姪、妹を含む）である者
- ②和洋女子大学または和洋女子短期大学・短期大学部の卒業生が現在および過去に高等学校の教員（専任・非常勤）として教育した者
- ③和洋女子大学同窓会が推薦する者

## 推薦条件

次の(1)～(3)のすべてを満たす者

- (1)本学を第一志望としていること
- (2)入学後も本学にふさわしい能力を発揮できると認められること
- (3)推薦者が責任をもって推薦できること

## 募集人員

総合型選抜の募集人員に含まれる

## 出願に必要な書類

- (1)「大学入学志望理由書」【本学所定用紙】（書き方については、13ページを参照のこと）
- (2)「推薦書（推薦者用）」【本学所定用紙】
- (3)「Web志願票」
- (4)「調査書」

\*「自己PR書」、「実績・資格等の報告書」の提出は不要です。

\*本学所定用紙は大学ホームページからダウンロードし、書類を作成してください。

\*和洋女子大学同窓会による推薦に関するお問い合わせは、和洋女子大学同窓会（TEL 047-373-4793）までお願いします。

## 日程および選考方法

### (1)日程

総合型選抜の総合型Ⅰ期・Ⅱ期と同日程で行います。2ページを参照してください。

ただし、心理学科のⅡ期は総合型と同様、実施しません。

### (2)選考方法

選考は書類審査および試験当日のプレゼンテーションまたは小論文、面接で行います。

#### ①プレゼンテーション・小論文

各学科4・5ページと同じ内容で行います。

#### ②面接

面接の冒頭5分間で口頭により自己PRを行っていただきます。

各学科4・5ページと同じ面接内容で行いますが、面接時間は冒頭の口頭による自己PRの時間を含みます。

# アドミッション・ポリシー

## 和洋女子大学 アドミッション・ポリシー

和洋女子大学は、人を支える「心」と「技術」を持って行動する女性の育成という教育理念のもと、ディプロマ・ポリシーに定める人材を育成するため、学力三要素である、(1)大学での学びの土台となる、基礎的な知識・技能、(2)自ら課題を発見し、その解決に向け探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力、(3)幅広い視野を持ち、多様な人々と協働し、主体的に学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）を十分に身に付けた、意欲ある学生を受け入れます。

このような学生を適正に選抜するため、本学では多様な選抜方法により、受験生を多面的・総合的に評価します。

## 人文学部 アドミッション・ポリシー

人文学部は、グローバル化や少子高齢化、人工知能などの技術革新の進展等、変化の激しい社会に対応できる、広く深い教養と高度で実践的な専門知識や技能を持った自立した女性の育成を目的としています。

そのため、多様な価値観を持つ人間同士ならびに社会間の対話を尊重しながら、人間社会の諸現象を体系的に理解し、新たな価値を創造することのできる学生を求めています。

### 日本文学文化学科

日本文学文化学科は、古代から現代にいたるまでの日本の文学と言語、芸術としての書道、および幅広い時代と地域における芸術や文化を深く理解し、その技能を高めてゆくことを目的としています。そのため、日本文学をはじめとして、言語や表現、芸術、文化、歴史に対する旺盛な関心と学ぶ意欲を持ち、継続的な学修を通じて自分の将来像を描きながら、四年間で修得した知識と技能を活かして地域社会で活躍しようとする、次のような学生を求めています。

#### ▶求める学生像

##### 知識・技能

- 日本文学文化学科で学ぶ上で必要な文章読解力や言語表現力などの基礎学力と意欲を有する学生
- 日本語および日本文学への積極的な関心と、基礎的な知識や理解を有する学生
- 書学・書法の専門的な知識と実技力を習得する素地となる、書に対する感性と基礎的技能を有する学生
- 幅広い時代の芸術、文化、歴史に対する関心と、基礎的な知識や理解を有する学生

##### 思考力・判断力・表現力

- 自分の考えを発言や文章によって表現し、他人に伝えられる能力を有する学生
- 文学や芸術作品、文化事象を感性豊かに享受し、さらには自らの表現へと結びつける基礎的な力を有する学生
- 多様な視点を尊重した上で、自らの意見を構築できる力を有する学生

##### 主体性・多様性・協働性

- 自ら主体的に考え、また他人の意見も傾聴し、個々人の多様性を尊重する態度を持って、社会の中で他者と共生し協働していこうとする意欲を有する学生

### 心理学科

心理学科は、現代に生きる人間の心の科学的な解明をめざして、理論と方法の両面から学び、コミュニケーション能力、データ処理能力、心の働きに関する広い知識と深い洞察に基づいた実践的な技術を身につけることを目的としています。

そのため、「人が好き」、「人間が好き」という基本的態度を備え、「科学的に心を解明する」ことに関心を持ち、仲間とともに研究に励む学生、学生生活を通して専門性と教養を身につけ、自分の将来を切り拓こうとする、次のような学生を求めています。

#### ▶求める学生像

##### 知識・技能

- 「国語」・「数学」をはじめとする基礎学力を持っている学生
- 観察や実験、調査を通して、心を科学的に解明する技術に関心がある学生

##### 思考力・判断力・表現力

- 高校時代の経験を整理し、努力してきたことを具体的に抽出し、適切に人に伝える表現力を持つ学生

##### 主体性・多様性・協働性

- 同じ志を持つ仲間と協力し、ともに研究に励む意欲がある学生
- 専門性と教養を自ら進んで身につけ、自分の将来を切り拓く意志がある学生

こども発達学科は、保育者として、保育・幼児教育に関する高度な専門性を備え、子どもの育ちに真摯に関わるとともに、子育て中の保護者に寄り添うことができる人材の育成を目的としています。  
そのため、高い問題意識の下に、意欲と情熱を持って保育・幼児教育を学び、保育士・幼稚園教諭一種免許状の資格・免許を取得し、地域や社会に貢献したいという明確な意思を持つ、次のような学生を求めています。

▶求める学生像

知識・技能

- 子どもを取り巻く環境のさまざまな現状を理解し、把握できる基礎的な学力を身に付けている学生
- 高校までの学びを通して、自分の考えを表現し伝えるための国語力を身に付け、「生物」や「公民」、「家庭科」、「体育」や「芸術」など、子どもや保育・幼児教育について深く志向するための幅広い教養を有している学生。

思考力・判断力・表現力

- 柔軟な思考を持ち、自らの資質・能力を、多様な価値観や人間性への深い理解に活かすことができる学生
- 子どもの健やかな育ちや発達を支援するために、子どもの思いを受け止め、丁寧に関わる姿勢を有している学生

主体性・多様性・協働性

- 自ら求めて考え、行動し、他者と協働しながら学ぶことができる学生
- さまざまな人間関係において、自分自身を表現しながら、良好なコミュニケーションを図ることができる学生

国際学部 アドミッション・ポリシー

国際学部は、異文化コミュニケーションに必要な語学力と、世界の多様な社会・文化について認識を深めることで得られる柔軟な思考力とからなるグローバルコミュニケーション力を身につけ、異文化交流を促進する事業やグローバルな企業などにおいて活躍する国際感覚豊かな女性の育成を教育理念に掲げています。

そのため、本学部の各学科の掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲等を備えた学生を求めています。

英語コミュニケーション学科は、世界に貢献する自立した女性を育成することを目的にしています。そのため、本学科では、グローバル社会に通用する基礎コミュニケーション力、実践的な英語の運用能力、英語圏の言語・文学・文化を専門的に学ぶことを通し、多様な人間や社会のあり方を深く考察することのできる力、母国と他国の歴史や文化、習慣や価値観を学び、多様な視点を尊重した上で、自らの意見を構築することのできる力などの獲得をめざした教育を行っています。こうした教育を受けるための条件として、次のような学生を求めています。

▶求める学生像

知識・技能

- 英語コミュニケーション学科で学ぶ上で必要な基礎学力と意欲を有する学生
- 英語能力を向上させるための科目に積極的に取り組む意欲と持続力を有する学生
- 英語圏を中心とした母国以外の言語・文学・文化への関心を有する学生

思考力・判断力・表現力

- 多様な視点を尊重した上で、自らの意見を構築できる力を有する学生

主体性・多様性・協働性

- 自分と異なる価値観や多様性に対する寛容さを有する学生
- 他者と積極的に関わろうとするコミュニケーションに対する意欲を有する学生

国際学科は、異文化体験・交流を本質とする国際観光を含むグローバル事業の諸分野、関連企業・国際団体などにおいて活躍することのできる女性を育成することを目的にしています。そのため、本学科では、異文化交流の前提となる他者との共感についての透徹した知見、世界の多様な社会・文化を的確に読み解く分析力、異文化コミュニケーションに必要な語学力や実務的なスキルなどの獲得をめざした教育を行っています。こうした教育を受けるための条件として、次のような学生を求めています。

▶求める学生像

知識・技能

- 国際学科で学ぶ上で必要な基礎学力と意欲を有する学生
- 世界の社会・文化に興味をもち、時事問題への関心を有する学生
- 観光など国際交流への関心を有する学生

思考力・判断力・表現力

- 多様な視点を尊重した上で、自らの意見を構築できる力を有する学生

主体性・多様性・協働性

- どのような社会・文化・人に対してもコミュニケーションをとろうとする積極性、国際協力への関心を有する学生

## 家政学部 アドミッション・ポリシー

家政学部は、高齢社会、男女共同参画社会、そして持続可能社会の中にあって、生活に対する問題意識と感性を磨き、人々の生活の質（QOL:quality of life）を向上させ、人々がより幸せに生きられるライフスタイルの実現のために科学的、実践的に行動できる女性としての能力を身に付けます。

そのため、家政学部での学びに対して、自らの生活を自省し、より望ましい生活の実践にむけて行動できること、さらに、人々がより幸せな生活が実現できるように、表現者・指導者・支援者等として社会で活躍できるような学生を求めています。

### 服飾造形学科

衣に関わる専門知識と専門技術を基礎から応用まで身につけ、自らの生活を豊かにするとともに、社会で活躍できる人材を育成することを目的としています。同時に、広く豊かな教養を文化的および科学的な側面から醸成し、知識と技能を有機的に関連させる能力を身に付けます。また、めざす進路に応じて深く専門科目を学ぶことにより、感性豊かな作品を創造、企画し、社会に対して発信する力を養うことを目標とします。

そのため、ファッションや服作り、衣の科学に関心を持ち、アパレル業界や教育現場で役立てていきたいという意思を持つ、次のような学生を求めています。

#### ▶求める学生像

##### 知識・技能

- 高等学校卒業相当の「英語」、「数学」、「国語」等の基礎学力を有している学生
- 服飾分野と関係のある「家庭科」の技能、「美術」の感性などを有している学生  
ただし、服飾を学びたいという意欲があればこれまでの履修状況や制作の経験については問わない。

##### 思考力・判断力・表現力

- 高等学校における教育課程を通じて、計画性、持続性を有し、知識、技能を作品制作に反映し表現するとともに、客観的、論理的に自らの意思を第三者に伝えられる能力を有している学生

##### 主体性・多様性・協働性

- ファッションや服飾に強い関心を持ち、優れた芸術作品に触れ審美性や感性を養い、何事に対しても主体的に一生懸命に取り組む意欲がある学生
- 人とのコミュニケーションを大切にして、多様な人々と協働して物事に取り組むことができる学生

### 健康栄養学科

健康栄養学科は、食に関わる専門家を育成することを目的としています。

食物や栄養、健康に関する学習には自然科学の知識が必要ですので、高校時代からそれらに関わる科目に興味を持って学習できることが重要です。人との関わりの視点からは、積極的に人と交流でき、自分の意見を伝えられる能力も必要です。そのため、食や健康に興味があり、人との関わりを大切にでき、栄養士・管理栄養士の資格を取得して社会に貢献したいという、次のような学生を求めています。

#### ▶求める学生像

##### 知識・技能

- 高等学校卒業相当の基礎学力を有し、健康栄養学科での専門科目を学習する上で、必要な「化学」、「生物」、「国語」、「数学」、「英語」等の基礎学力を有している学生

##### 思考力・判断力・表現力

- 高等学校における教育課程を通じて、論理的に考え、自分の意見を伝えられる能力を有している学生

##### 主体性・多様性・協働性

- 人とのコミュニケーションを大切にし、協働して物事に取り組むことができる学生
- 食物や栄養、健康に興味があり、栄養士・管理栄養士の資格を活かして社会に貢献したいという意欲がある学生

家政福祉学科では、家政・福祉・保育の3分野を柱として、食生活、衣生活、すまいと住環境、家族、福祉、保育などに関する知識・技能を修得し、生活者の視点に立った総合的な思考力を培うことによって、豊かで幸せな暮らしをデザインできる高い実践力を備えた人材を養成することを目的としています。

そのため、本学科では、「暮らし」に対する興味と関心をもち、「人々が幸せで質の高い生活を実現すること」への意欲と、教員や人々の支援などのウエルビーイングを高める（人々をより良い状態にしていく）職業に携わりたいという熱意をもつ、次のような学生を求めています。

▶求める学生像

知識・技能

- 高等学校卒業相当の知識と教養があり、本学科での学びの土台となる「国語」、「英語」、「家庭科」などの基礎学力をバランスよく身に付けている学生

思考力・判断力・表現力

- 高等学校における教育課程を通じて、論理的に考え、さまざまな人の立場や価値観を理解・受容すると同時に、自分の意見を伝える能力を有している学生

主体性・多様性・協働性

- 他者とのコミュニケーションに関心を持ち、主体性・協調性および専門性を発揮して、多様な人々が安心して幸福に暮らせる社会づくりに貢献したいという意欲のある学生

## 看護学部 アドミッション・ポリシー

看護学部では、多様化する人々の健康生活のニーズに対応できる看護実践者を育成します。ヒューマンケアリングの考え方をベースに看護の専門知識と高度のコミュニケーション能力を養い、高い職業倫理観を持って地域に貢献する人材を育成します。そのため、次のような学生を求めています。

看護学科は、看護分野における専門職の育成を基本理念とし、豊かな人間性と高い倫理観を備え、併せて保健医療福祉専門職との連携が図れる人材育成を目的としています。そのため、看護分野に対する強い興味と関心を持ち、国家試験の受験資格の修得と合格に向けての基礎学力と学習意欲を持っている次のような学生を求めています。

▶求める学生像

知識・技能

- 将来、看護の実践家として社会に貢献したいという強い思いを持ち、国家試験の受験資格の修得と合格に向けて、看護学を学ぶ上で必要な基礎学力と意欲を有する学生

思考力・判断力・表現力

- 自分の意見を表現でき、他者と積極的にコミュニケーションがとれる学生

主体性・多様性・協働性

- 人との関わりを大切に、主体的に物事を考え、気遣いができる学生
- 自らの健康管理と健康状態を含んだ生活管理ができる学生

## 「自己PR書」「大学入学志望理由書」「実績・資格等の報告書」の書き方



提出書類は志望する学部・学科のアドミッション・ポリシーをふまえ、本学の学生としてふさわしいかを確認するための資料となるものです。主に次のようなあなたの力を確認します。

○自己理解の深さ ○思考力・判断力・表現力 ○主体性・多様性・協働性 ○知識・技能

※各学部・学科のアドミッション・ポリシーは、7～10ページに掲載しています。

### 書類の準備

和洋女子大学のホームページから、入試情報ページにアクセスして「2025年度ガイド・要項」を確認します。



「2025年度ガイド・要項」のページから以下の4つの書類をダウンロードします。

- |                |                         |
|----------------|-------------------------|
| 1 「自己PR書」      | 2 「大学入学志望理由書」           |
| 3 「実績・資格等の報告書」 | 4 「実績・資格等の報告書資料 貼り付け台紙」 |

※卒業生推薦型Ⅰ期・Ⅱ期は、2「大学入学志望理由書」のみの提出となります。

ダウンロードしたファイルをプリンターで印刷（A4 縦方向・片面印刷）します。

※必ず「片面印刷」で印刷してください。

### ※注意事項

受験生が自身で作成して提出する書類(大学入学志望理由書、自己PR書、実績・資格等の報告書など)については、生成AIを使って作成されたものを受験生独自のものとは見なしません。よって、大学が提出を求める書類の作成において、受験生がAIを使用することは認めません。

提出書類において生成AIを使用して作成したものであることが判明した場合は、不正行為に該当する場合があります。不正が疑われることのないよう、自らの責任において十分に考えたものを提出してください。





### 3 「実績・資格等の報告書」

「実績・資格等の報告書」は、高校時代の活動実績や役員歴、取得資格等を整理し、高校入学後から現在までの活動実績について以下の注意事項をよく読んで、正確にわかりやすく書いてください。

※報告事項がない場合も、「実績・資格等の報告書-1」、「実績・資格等の報告書-2」は必ず提出してください。

実績・資格等の報告書-1

#### 2025年度 和洋女子大学 総合型選抜 実績・資格等の報告書

自筆、黒ボールペン（消せるボールペンは不可）で記入してください。  
※報告事項がない場合も、報告書-1、2は必ず提出してください。

志望学部・学科	学部	学科	専攻 *コース
氏名 フリガナ			

\*日本文学文化学科・家政福祉学科の受験生は、希望する専攻またはコースを記入してください。

1. 生徒会活動（学校行事を含む）、部活動、および学校外の活動で、2年以上継続しているもの。

期 間（西暦）	団体組織名（部・委員会等）	週あたりの活動時間	資料番号
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

\*添付資料のないものについては、調査書の記載で確認します。

2. 生徒会活動（本部役員）・学校行事等での役員（本部役員）・部活動での役員歴

※注意事項 部活動は、部長・副部長まで、委員会役員は、委員会本部役員の委員長・副委員長まで、体育祭・文化祭実行委員長等も含む。

期 間（西暦）	組 織 名	役 職 名	資料番号
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

\*添付資料のないものについては、調査書の記載で確認します。

3. インターンシップ（職業体験）・ボランティア活動・看護・介護体験等の活動経歴

期 間（西暦）	組 織 名 等	活動時間（例：3日）	資料番号
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

\*添付資料のないものについては、調査書の記載で確認します。

実績・資格等の報告書-2

4. 高大連携講座（高校生のための「大学での探究」体験講座、体験授業等）

氏名

期 日（西暦）	大学名・講座名等	活動時間（例：1日）	資料番号
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			

\*添付資料のないものについては、調査書の記載で確認します。

5. 各種大会・競技会・コンクール等への主な参加歴とその結果

期 日（西暦）	大会・競技会、コンクール等の名称	結 果	資料番号
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			

\*添付資料のないものについては、調査書の記載で確認します。

6. 資格・検定・段位等の取得（※高校入学以前に取得したもので可）

期 日（西暦）	資格、検定等名称	資格・級・スコア等	資料番号
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			

(補足1) 評価対象となる資格は、原則、下記の資格・検定等としますが、それ以外の資格等についても、取得しているものは、記入してください。評価対象となる場合があります。

実用英語技能検定 GTEC	全商簿記実務検定 毛筆（硬筆）書写技能検定	日商簿記検定 書写技能検定
日本漢字能力検定	全国高等学校家庭科被服（和服・洋服）製作技術検定	全国高等学校家庭科食物調理技術検定
実用数学技能検定	家庭料理技能検定	
日本語検定		

(補足2) 添付資料について

① 項目1～5については、添付可能な資料を貼付してください。添付資料のないものについては、調査書の記載で確認します。

② 項目6の資格・検定・段位等の取得については、必ず証明する資料を貼付してください。

(注意1) 各項目の資料番号欄には、該当する添付資料の番号を記入します。

(注意2) 所定の欄に書ききれない場合は、「実績・資格等の報告書」をコピーして追加し、左上をとじて提出します。

(注意3) 記載事項に添付資料がない場合、項目1～5については、調査書の記載内容で確認します。

(注意4) 「6. 資格、検定、段位等の取得」については、高校入学以前に取得したものも記入してください。

ただし、証明する添付書類のないものは評価しません。

評価対象となる資格は、下記の資格・検定等としますが、それ以外の資格等についても、取得しているものは、記入してください。評価対象となる場合があります。

実用英語技能検定 GTEC	全商簿記実務検定	日商簿記検定
日本漢字能力検定	毛筆（硬筆）書写技能検定	
実用数学技能検定	全国高等学校家庭科被服（和服・洋服）製作技術検定	
日本語検定	全国高等学校家庭科食物調理技術検定	
	家庭料理技能検定	

※卒業生推薦型は、「実績・資格等の報告書」の提出は不要です。

## 4 「実績・資格等の報告書資料 貼り付け台紙」

実績内容を示す資料（資格・検定証明書、表彰状、各種証明書、活動に参加したことがわかるもの等）のコピーに資料番号をつけ「実績・資格等の報告書資料貼り付け台紙」に貼付して提出してください。

(CD等の提出は不可とします。)

※貼り付け台紙からはみ出す場合には、縮小コピーをして貼り付けます。

※添付資料がない場合は、貼り付け台紙の提出は必要ありません。

### ○【実績・資格等の報告書資料 貼り付け台紙】記入例

実績・資格等の報告書-2

4. 高大連携講座（高校生のための「大学での探究」体験講座、体験授業等）

期 日（西暦）	大学名・講座名等	活動時間（例：1日）	資料番号
2024年 3月	初洋女子大学-高校生のための「大学での探究」体験講座	1日	①
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			

\*添付資料のないものについては、調査書の記載で確認します。

5. 各種大会・競技会・コンクール等への主な参加歴とその結果

期 日（西暦）	大会・競技会、コンクール等の名称	結 果	資料番号
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			

\*添付資料のないものについては、調査書の記載で確認します。

6. 資格・検定・段位等の取得（※高校入学以前に取得したもので可）

期 日（西暦）	資格・検定等名称	資格・級・スコア等	資料番号
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			

(補足1) 評価対象となる資格は、原則、下記の資格・検定等としますが、それ以外の資格等についても、取得しているものは、記入してください。評価対象となる場合があります。

実用英語技能検定	全商簿記実務検定	日商簿記検定
GTEC	毛筆（硬筆）書写技能検定	
日本語能力検定	全国高等学校家庭科被服（和服・洋服）製作技術検定	
実用数学技能検定	全国高等学校家庭科食物調理技術検定	
日本語検定	家庭料理技能検定	

(補足2) 添付資料について

① 項目1～5については、添付可能な資料を貼付してください。添付資料のないものについては、調査書の記載で確認します。

② 項目6の資格・検定・段位等の取得については、必ず証明する資料を貼付してください。

【実績・資格等の報告書資料 貼り付け台紙】

\*添付資料がない場合は、台紙の提出は必要ありません。

志望学部・学科	学部	学科	*専攻 *コース
氏 名	フリガナ		

\*日本文学文化学科・家政福祉学科の受験生は、希望する専攻またはコースを記入してください。

取得した資格・検定等の証明書や、その他資料となる書類等を貼り付けてください。  
この台紙からはみ出す場合には、縮小コピーをして貼り付けてください。  
また、資料が複数枚にわたる場合には、貼り付け台紙をコピーして増やすなど、読みやすくなるように工夫してください。

(貼付例)

和洋女子大学  
高校生のための「大学での探究」体験講座

## 受講証明書

〇〇〇 高等学校  
和 洋 良 子 様

2024年3月〇〇日に開催された、和洋女子大学主催  
高校生のための「大学での探究」体験講座を  
受講したことを証明します。

(受講講座)  
1 〇〇〇〇  
2 △△△△  
3 □□□□

2024年3月〇〇日  
和洋女子大学

和洋女子大学

※卒業生推薦型は「実績・資格等の報告書資料 貼り付け台紙」の提出は不要です。

コピーを貼付します（資料は返却しません。）

本学の高校生体験プログラムや「大学での探究」体験講座の受講修了証や受講証明書は全て貼付して下さい。（高1・高2で受講したのものも対象）

## 個人情報保護について



和洋女子大学では、出願書類に記入していただいた志願者の氏名・住所等の個人情報は、出願の受付、実施、合否発表、さらには入学に至る一連の手続きと、和洋女子大学で学生生活を始めるにあたって必要となる書類・お知らせ等の送付および入学者データの統計処理のために使用します。

和洋女子大学は上記の利用目的以外、必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

和洋女子大学は、個人情報保護の重要性を深く認識し、個人情報の不正使用や流出を防ぎ、適正な保護管理に努めます。

# チャレンジ特待生（チャレ<sup>特</sup>）

<総合型選抜／学校推薦型選抜の合格者対象>

授業料の半額を免除



最大4年間<sup>(※)</sup>  
免除

## ◇選考方法・選考基準

※2年次以降の継続条件あり

- ①チャレンジ特待生（チャレ特）を希望する場合は、総合型選抜及び学校推薦型選抜の合格者で、一般選抜 A 日程と同日に行われる国語と英語の選考試験を受験します（別途選考料 10,000 円）。選考試験の結果は、すでに合格・入学手続きを行っている選抜に影響はありません。  
特待生を希望しない場合、選考試験を受ける必要はありません。
- ②選考試験の成績において2教科・科目の平均得点が80点以上の上位者から各学科ごとに選考します。
- ③特待生対象者が手続きをしなかった場合でも、繰上げは行いません。

## ◇年間免除額

2024年度参考

	年間納入金 （※内訳）	特待生
		年間免除額 （授業料の半額）
日本文学文化学科	1,041,600	330,000
心理学科		
英語コミュニケーション学科		
国際学科		
こども発達学科	1,131,600	375,000
服飾造形学科	1,121,600	350,000
健康栄養学科	1,261,600	390,000
家政福祉学科	1,081,600	350,000
看護学科	1,661,600	525,000

※変更になる場合があります。入学時の納入金等、詳しくは募集要項で確認してください。

## ◇特待生の人数枠：入学定員（750名）の5%以内【わよう特待生（わよ特）含む】

## ◇選考の流れ



### ●2年次以降の継続条件

- 特待生のうち、2年次以降通年で10単位以上取得し、前年時の成績が同学科で学年上位30%以内であること。
- 成績により一度特待生の条件から外れた場合でも、次年度以降の成績が学年上位30%以内となった場合は、再度特待生の条件が適用されます。
- 特待生の資格は、同学科において最低在学年数の4年が限度です。

### ●和洋女子大学独自の奨学金の利用について

- 特待生は、和洋女子大学独自の奨学金を利用することはできません。ただし、国際学部（2年生以上）で、海外で学習する学生は、海外学習支援奨学金（20万円または30万円）を利用することができます（選考あり）。
- 特待生は和洋女子大学優秀賞の対象とはなりません。

### ●その他

- 特待生で入学した学生には、本学ホームページをはじめとするWEBや印刷物など様々な媒体での取材対応、インタビュー原稿や写真の掲載についてご承りいただけます。個人情報の保護に関しては、本学の個人情報保護規定に則り、適正な利用と保護に努めます。

※2024年度参考／変更になる場合があります。

## よくある質問 Q&A



**Q** 総合型選抜と学校推薦型選抜の違いは何ですか？

**A** どちらも専願制（学校推薦型は一部併願あり）なので本学が第一志望の方が対象となります。総合型選抜は、学ぶ意欲や情熱があれば出願できます。一方、学校推薦型選抜は、学校長の推薦が必要であり、さらに一定の出願条件を満たす必要があります。

**Q** 「実績・資格等の報告書」に記入することがありません。提出しなくていいでしょうか？

**A** 「実績・資格等の報告書－1」と「実績・資格等の報告書－2」は必ず提出します。なお、「実績・資格等の報告書資料貼り付け台紙」については貼付する書類がなければ提出する必要はありません。

**Q** 「学生募集要項」はどのようにして手に入れるのでしょうか？

**A** 大学ホームページの入試情報のページにアクセスしてください。こちらに選抜ごとの「学生募集要項 2025 年度(令和7年度)」を順次アップしていきます。ダウンロードして手に入れてください。

**Q** 総合型選抜の総合型Ⅰ期・Ⅱ期で異なる学科に出願できますか？

**A** もちろん、出願は可能です。

**Q** 現在、和洋女子大学出身である家庭科の先生に指導を受けています。この先生に推薦書を書いていただける場合、卒業生推薦型に出願できますか。総合型と卒業生推薦型はどのように違いますか。

**A** 出願可能です。卒業生推薦型は卒業生等の推薦が必要です。また、自己PR書と実績・資格等の報告書の提出が不要です。（自己PR書の提出は不要ですが、面接の冒頭5分間で口頭により自己PRを行っていただきます。）

**Q** 総合型選抜で不合格になった場合、他の選抜の受験に不利になりませんか？

**A** 不利になることはありません。選抜はそれぞれ独立しています。

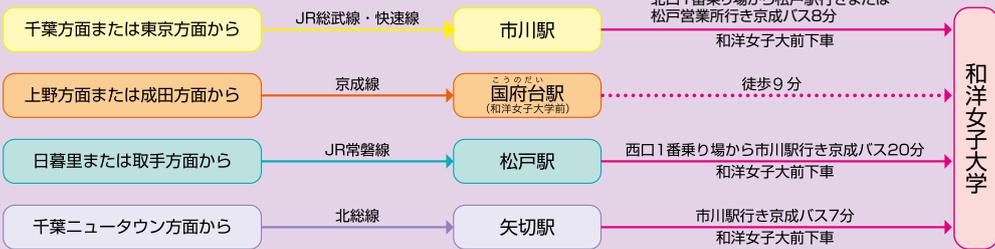
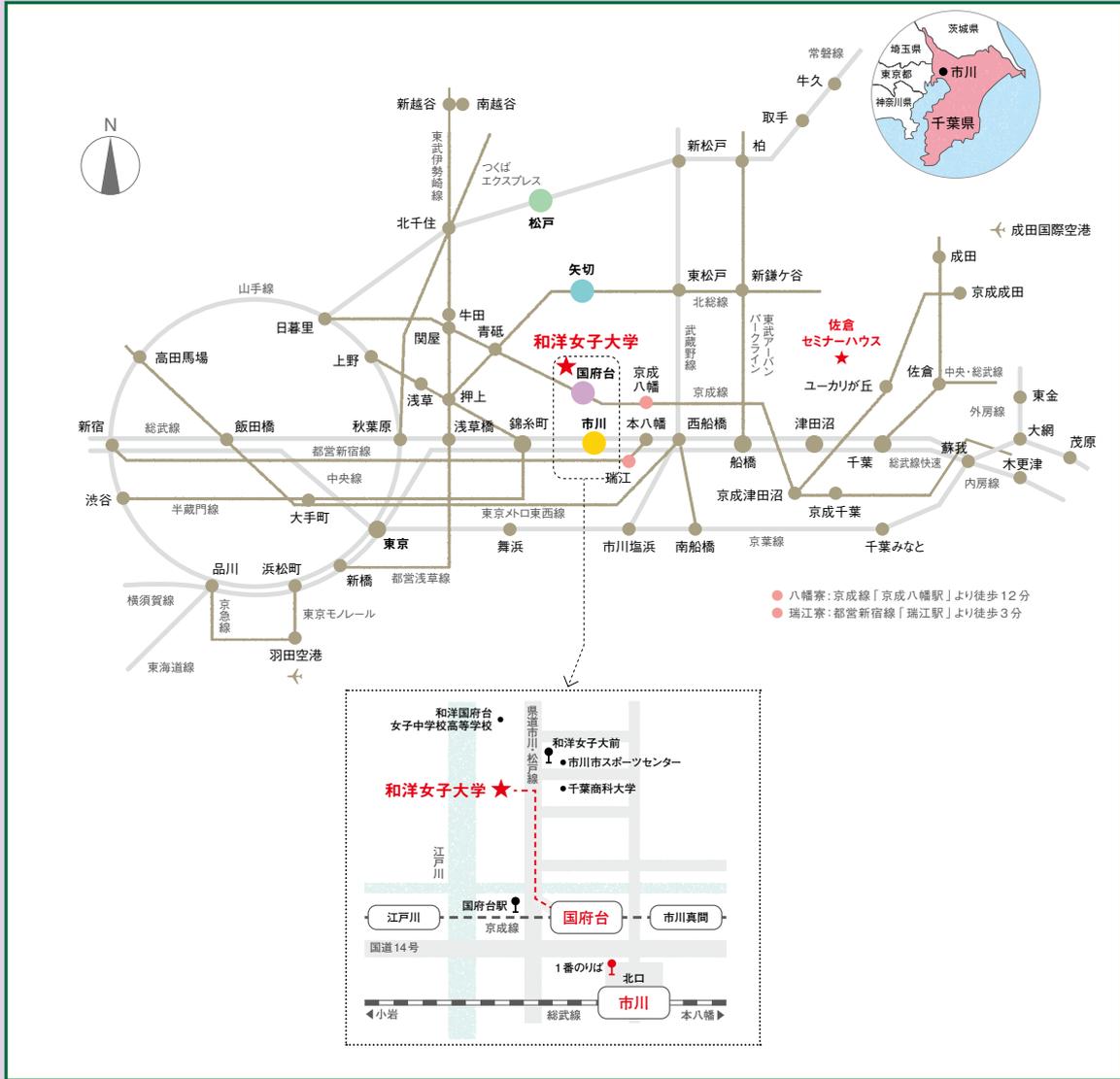
**Q** 表紙の裏に案内されている、総合型選抜書類作成講座には参加した方がよいのでしょうか？

**A** 必ず参加しなければならないものではありません。これは、総合型選抜の提出書類（特に、自己PR書と大学入学志望理由書）の作成方法を中心とした講座です。事前申し込み制ですので、時期が近づきましたらホームページに申込フォームをアップします。そちらから申し込んでください。

**Q** このガイドを読んでも分からないことがあります。どうしたらいいのでしょうか？

**A** 和洋女子大学入試・広報センターまで連絡してください。  
(TEL：047-371-1127)

# ACCESS MAP



## 和洋女子大学

入試・広報センター

〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1

TEL: 047-371-1127 FAX: 047-371-1185

大学ホームページ

<https://www.wayo.ac.jp>

スマートフォン・タブレットの方は、

QRコードから上記サイトにアクセスできます。

